グエン・ティ・ハインさんら29人に

日本語能力試験のN1に合格した留学生に対して奨励奨学金を授与する制度が今年度から始まり、初の授与式が6月24日、昼の礼拝として本学のチャペルで行われた。合格者はグエン・ティ・ハインさん(ベトナム出身)ら29人で式には28人が出席した。

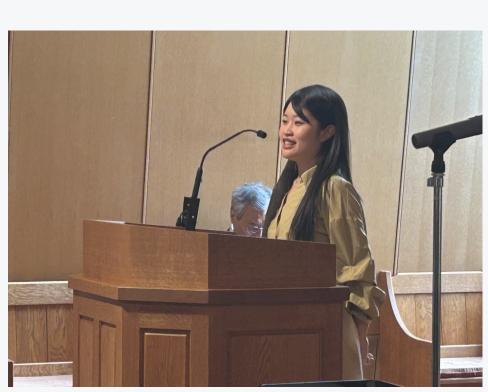


下田学長とともに記念写真に納まる留学生のN1合格者たち

下田繁則学長が祝辞として「留学生の教育をしっかり支援していく取り組みの一つとして今年から奨励奨学金を授与することになりました。そのめぐりあわせに感謝していただき、在学中にいろいろな力を身に着けて、卒業後はそれぞれの目標に向かって取り組んでほしい。みなさんやみなさんの後輩に神戸国際大は良い大学だと言ってもらえるようにこれからもサポートしていきたい」とあいさつした。



下田学長からN1合格者を代表して奨学金受給証を受け取るグエン・ティ・ハインさん(左)



謝辞を述べるグエン・ティ・ハインさん

合格者を代表して下田学長から奨学金受給証を手渡されたグエンさんが「私は経済学部経済経営学科4年生のグエン・ティ・ハインと申します。この度、奨学金をいただき、本当に心から感謝しております。私たち留学生にとって、日本語を学ぶ上で日本語能力試験N1は最も高い目標であり、最も難しい試験でもあります。今回、このような奨学金を支給していただくことは私たちにとって大きな糧になり、勉強し続けるモチベーションにもなると思います。奨学金をいただくことで経済面だけではなく私に大きな自信を与えてくれました。残りの一年間、学内外の活動に積極的に参加し、就職活動や卒業論文に力を入れて、充実した学生生活を送りたいと思います。最後に改めて心よりお礼申し上げます」と流ちょうな日本語で謝辞を述べると、出席者から大きな拍手がわき起こった。

礼拝では「N1合格者のため」の祈りとして

「天の父なる神様、日本語能力試験を終えた、留学生一人ひとりをお守りくださり、多くの友人と先生とめぐり合い、様々な学びと日本語習得に努力し、今こうしてN 1 合格の恵みを受けることができましたことを、心より感謝いたします。どうか彼らに豊かな祝福を与え、これからの神戸国際大学での学生生活の中で生かしてゆくことができますように。主イエス・キリストの御名によってお願いいたします。アーメン」

と唱えられた。

授与式後には下田学長が合格者一人ひとりに奨学金受給証が手渡され、改めて留学生のたゆまぬ努力をねぎらった。